

事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（医療に関する事業：東松島市子ども医療費助成事業）							
補助事業者	東松島市長 渥美 巖							
実施場所	東松島市内							
補助事業の成果の目標	本事業は、7歳（小学1年生）～15歳（中学3年生）までの児童・生徒に対して、医療費の自己負担分を助成し、子育て世代の経済的負担を軽減することで、子どもの適正な医療機会の確保及び子どもの福祉の向上を図ることを目標とし、実施するものである。							
補助事業の内容	7歳（小学1年生）～15歳（中学3年生）までの児童・生徒における医療費の自己負担分に係る費用を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和12年度まで							
事業費及び交付金額			平成23年度 ～令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 以降予定	計
			円	円	円	円	円	円
	事業費		941,050,070	81,831,093	84,877,867	90,000,000	706,000,000	1,903,759,030
	基金 造成 額	交付金額	941,597,000	100,000,000	0	90,000,000	489,568,000	1,621,165,000
		市町村費	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
		運用益	374,262	11,579	5,536	2,998	11,327	405,702
		合計	941,971,262	100,011,579	5,536	90,002,998	489,579,327	1,621,570,702
	基金処分額		777,448,000	80,000,000	84,877,000	94,000,000	585,247,702	1,621,572,702
基金残高		164,523,262	184,534,841	99,663,377	95,666,375	－	－	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 令和5年度において、対象となる児童・生徒2,900人（令和6年1月1日現在）に対し、延べ42,265人が受診し、対象者一人あたりの受診回数は平均約12回、一回あたりの助成額は平均約2,129円であった。 また、内科や心療内科等への通院のため、年間39件の医療機関を受診し、総額964,092円の自己負担額を助成した者もあり、子育て世代の経済的負担を軽減でき、子どもの適正な医療機会の確保及び子どもの福祉の向上が図られたと評価できる。 【地域住民への周知の状況】 医療受給者証下段に「この制度は特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用しています。」と印字を行った。今後、市報及び市ホームページに掲載し、別途1年以内に報告する。							
事業の改善措置及び今後の対応	本事業は、子育て世代の経済的負担の軽減策として、将来を担う若い世代を呼び込み、現在住んでいる市民を含めて本市への定住促進を図るための重要事業であり、今後も子どもの適正な医療機会の確保及び子どもの福祉の向上を図るため事業を継続的に実施していく。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し							